

2024年
新6年志望校別特訓説明会

清風南海特訓

日能研関西

学校概要

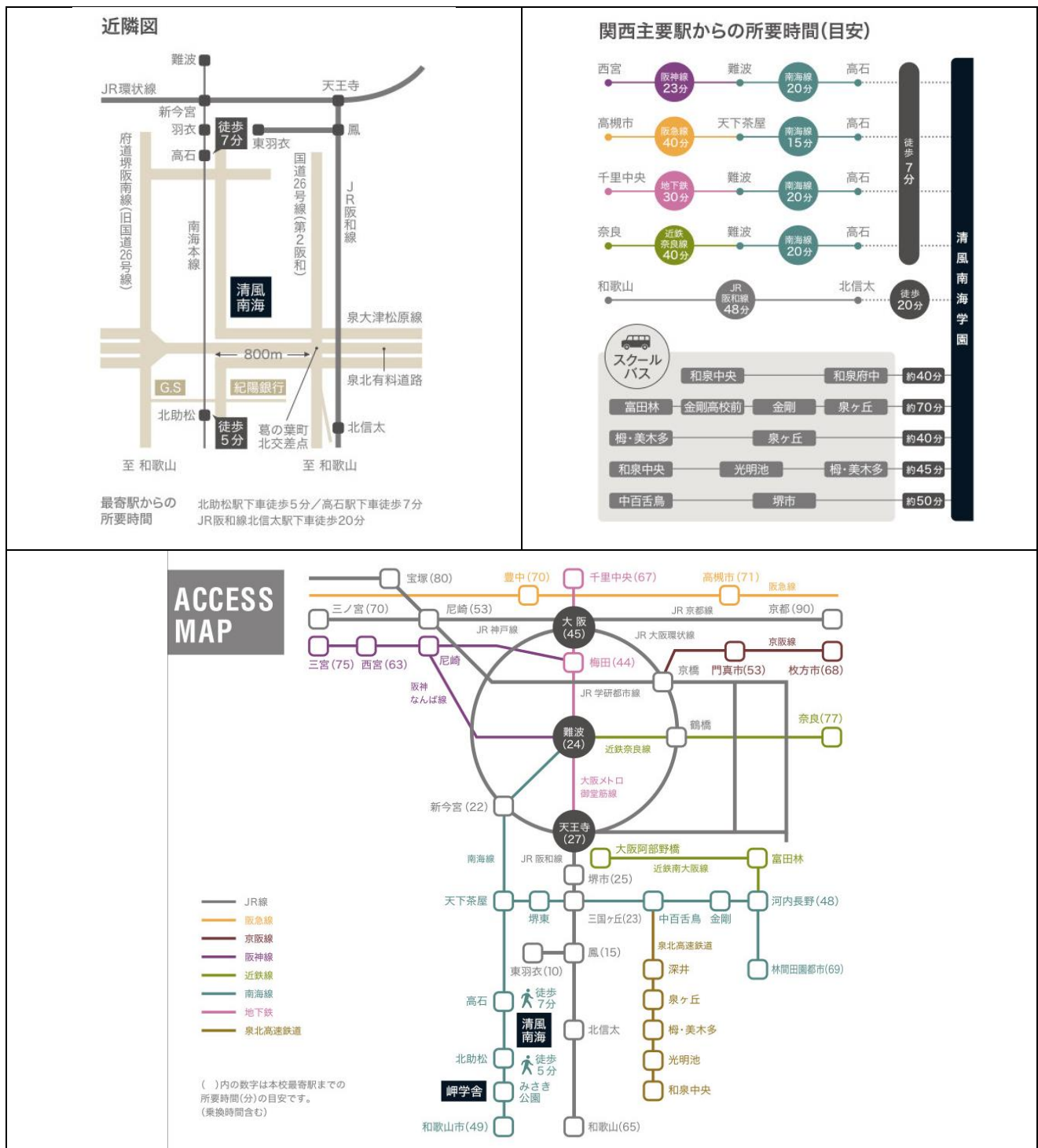
◆ アクセス ◆

学校法人 清風南海学園

清風南海中学校 清風南海高等学校

〒592-0014

大阪府高石市綾園5丁目7番64号



◆ 教育方針 ◆

勤勉と責任とを重んじ、自立的精神を養うと共に、明朗にして誠実、常に希望の中に幸福を見出し、社会の全てから「安心」と「尊敬」と「信頼」の対象となり、信用され得る人物を育成するため、仏教を中心とした宗教による教育を実施する。

<学園の特色>

■ 六か年の一貫教育

中・高の6年間を一つの流れとしてとらえた一貫した独自のカリキュラムを実践します。教育内容の密度の高さや効率のよさが、難関国立大学現役合格に向け、じっくりと取り組むことのできる環境を作り出しています。

■ 男女共学

これからの社会では男女ともに時代を担う豊かな人間性と理想をもった優秀なリーダーとして活躍していかなくてはなりません。共学実施以来、男女それぞれが自分自身の可能性を探り、お互いの学ぶ姿に刺激を受け、新しい活気がみなぎっています。中学校は平成11年度より、高校は平成14年度より男女共学を実施しています。

■ 「授業第一主義」の学習指導

中高ともに50分授業で、一日7時限（土曜日は4時限）の週39時間授業を基本とした授業第一主義を徹底しています。一人一人の生徒の潜在能力とその豊かな思考力を生かすカリキュラムこそ教育の根幹と考え、個々の生徒の個性を大切にし、学力が大きな創造力を生み出す学習指導を行います。さらに少人数制の個別教育、教師と生徒のコミュニケーションから生まれるきめ細やかな個別指導やセミナー学習などの発展的学習、放課後のマンツーマン指導も充実しています。

■ ICTを利用した教育の充実

ICT(情報通信技術)の進化により SNS(ソーシャルネットワークサービス)によって自由に世界中の人々とのコミュニケーションができるようになりました。社会や私たちの生活が着実に変わりつつあります。

本校では、このような時代の変化に対応し、教職員が一丸となって教育改革に取り組んでいます。高校生にはタブレット端末を導入して、映像や音声が入ったデジタル副教材も導入し、授業を展開しています。また、全教室に電子黒板を設置し、授業支援ソフトである「Classi」や「みらいスクールステーション」を導入して、授業を行っています。生徒のみなさんに「情報活用力や情報モラル、自律的に考え・判断し、表現する力」を身につけて高度情報化社会で力強く活躍できる生徒の育成に努めています。

■ 生活指導の徹底

将来の指導者としてふさわしい人間育成のための厳格な訓育を実践しています。知と徳のバランスのとれた学校生活が、品位のある粘り強い精神を育みます。また、ホームルームでは心のふれあいを大切にし、学習の基盤となるお互いを尊重する心を育てます。

■さまざまな学校行事や体験プログラム

幅広い人間性やリーダーシップを育んだり、生徒の勉学に対するモチベーションを上げ、教室内の学習と違った学習の機会も大切にしています。学校行事や体験プログラムを通して生徒が自分自身の目で見・感じ・体験することにより、知的好奇心を刺激します。心と身体を鍛えることはもちろん協調性やふれあい、ボランティア精神など、リーダーとして必要な要素の育成に役立っています。

■大学進学指導（高校）

過去の実績と豊富な大学進学資料をベースに、難関国立大学現役合格を目標にした学力アップのための授業時間をしっかりと確保し、学習内容の先取りによる、ゆとりのあるシステムと進路指導の徹底をはかっています。

- * 高2から、進路の希望により文系・理系のコースを選択し、生徒一人一人のニーズにあったきめ細かい指導を展開しています。
- * 定期考査、実力テスト(1・2年)、模擬試験の結果を分析し、日常の学習の取り組みに関する個別指導をおこないます。
- * 長期休暇中だけではなく平常授業の放課後にも、希望者補習、指名者補習、大学・進路別補習などを実施しています。
- * 2020年度より変わる新制度の大学入試にも対応できる能力を十分に養います。

■勤労体験学習(中学校)

校内にある約1,000㎡の畑で、農耕作業を通して勤労の尊さと収穫の喜びを体験し、勤労の尊さを通して生命を大切に作る心を育てます。

■生きた国際性の育成

世界全体が活躍できるフィールドになり、グローバル化が進む現代において、語学力や国際性は必要となってきました。本校は国際教育にいち早く取り組んでおり、昭和58(1983)年4月にオーストラリアの「ブリスベン・グラマースクール」と交換留学を行う姉妹校提携から始まり、国際教育の取り組みは拡大しています。

中学校ではニュージーランド海外研修旅行を行い、異文化に触れ、国際感覚を養うとともに実際に英語を使うことで、日頃の英語学習に対する自信を深めます。また、中・高とも留学希望者に対し、海外留学制度を設置し、これからの時代を見据えた国際感覚を養います。

一方、TOEFL対策も含め、外国人教師による英会話指導の充実をはかり、英語によるコミュニケーション能力をつけます。

■スーパーグローバルハイスクール（SGH）

平成27年度に清風南海高等学校は文部科学省よりSGH（スーパーグローバルハイスクール）指定校に選ばれました。

「未来を読み解く力」と「世界に発信する力」を兼ね備え、地球規模の視野を持って世界のありうべき未来図を描き、社会をより良い方向へ導いていくグローバル・リーダーを育成します。

■2024 年 3 月竣工「岬学舎」

場所は大阪府南部に位置する海岸の町・岬町。学校から 1 時間以内で行ける海辺に竣工した岬学舎では学習合宿、海辺実習、クラブ合宿も可能。広々とした学習室、プールやグラウンドのほか、食堂、宿泊設備も完備しています。

2025年度 清風南海中学校 生徒募集要項

毎年、難関国公立大学へ多くの生徒が入学している清風南海高等学校に進学を希望する者を募集します。
受験勉強のみに偏らないように配慮して、安心、尊敬、信頼される人物の育成を目指しています。独自の
カリキュラムによる6か年一貫教育を実施します。（本校所定の課程を終えて、清風南海高等学校に進学す
るに足ると認められた者に入学が許可されます。）

1. 募集人員

男女 約 270 名

	スーパー特進コース	特進コース	計
A 入試	約 90 名	約 130 名	約 220 名
B 入試	約 20 名	約 30 名	約 50 名

- ◆スーパー特進コース：東大・京大・医学部医学科など超難関国公立大学・学部への
現役合格を目指します。
- ◆特進コース：京大・阪大・神大など難関国公立大学への現役合格を目指します。
 - (1) 入試成績により、スーパー特進コース・特進コースの可否判定を行います。
 - (2) スーパー特進コース・特進コース間において、学業成績等により年度末(3月)に入替を実施します。

2. 出願資格

- (1) 学校教育法第1条に定められた小学校を2025年3月に卒業見込みの者。
- (2) 2025年4月以降、保護者宅から通学が可能である者。

3. 出願手続

- (1) **出願期間** 2024年12月2日(月) 10:00 ～ 2025年1月15日(水) 23:59
- (2) **出願方法**
 - (イ) 本校ホームページ(<https://www.seifunankai.ac.jp>)からインターネット出願サイトにアクセス
して出願してください。
 - (ロ) 「入学志願書」及び「受験票」の入学志願者の顔写真につきましては、データ入力するか、
もしくは、実際の写真を貼付してください。
- (3) **受験料** 20,000 円
受験料納入後はいかなる理由でも出願の取消はできません。また、いったん納入された受験料は
理由の如何にかかわらず一切返金しません。ただし、次の場合はB入試受験料を返金します。
・A入試とB入試の両方に出願し、A入試においてスーパー特進コースに合格し本校に入学した
場合。（A入試においてスーパー特進コースに合格した場合、B入試は受験できません。）

4. A入試〔専願 / 併願〕

- (1) **試験日** 2025年1月19日(日) **(開門 7:00) 8:00 着席 8:30 試験開始**
試験当日、印刷した「入学志願書」と「受験票」を切り離して、両方ともお持ちください。
また、どちらにも顔写真がデータ入力、または、貼付してあるかを確認してください。

(2) 試験時間割 および 選考方法

4 教科型	志願書回収 受験の注意	国語	算数	理科	社会
	8:00～8:30	8:30～9:30	9:45～10:45	11:00～11:40	11:55～12:35
時 間		60 分	60 分	40 分	40 分
配 点		120 点	120 点	80 点	80 点

(7) 4 教科型の場合は、次の①～③を比較し最高点を受験生の成績とします。

- ① 4 教科合計点
- ② 国語・算数・理科の合計点×1.25 (400 点満点に換算)
- ③ 国語・算数・社会の合計点×1.25 (400 点満点に換算)

3 教科型	志願書回収 受験の注意	国語	算数	理科
	8:00～8:30	8:30～9:30	9:45～10:45	11:00～11:40
時 間		60 分	60 分	40 分
配 点		120 点	120 点	80 点

(4) 3 教科型の場合は、3 教科合計点×1.25 (400 点満点に換算) を受験生の成績とします。

(5) 3 教科型と 4 教科型の国語・算数・理科は同一の問題です。

(6) スーパー特進コースが不合格の場合でも、特進コースへの回し合格があります。

(7) 特進コース入学希望者がスーパー特進コースの合格基準に達していれば、スーパー特進コースに合格となります。ただし、この場合、受験生本人が入学時のコースを選択することができます。

(3) 専願の優遇制度

(7) A 入試には専願と併願があります。専願とはコース（スーパー特進コース・特進コース）を問わず合格すれば入学することを確約して出願する方式です。

(8) 専願で受験する場合、A 入試成績+10 点とし合否判定を行います。

(9) 専願で受験する場合に限り、英語検定資格による加点制度を利用することができます。
入試成績に次の表により加点し、(8)の専願合格基準点を用いて合否判定を行います。

CEFR	英 検	GTEC BASIC ADVANCED CBT	IELTS	TOEFL iBT	TOEFL Junior Standard	※ TOEIC L&R S&W	加算点
B1	2 級	930～	4.0～	42～	745～	790～	+ 10
B2 以上	準 1 級以上	1180～	5.5～	72～	850～	1095～	+ 20

※ TOEIC L&R(各 495 点)、TOEIC S&W(各 200 点)を合算したスコア(1390 点満点)で判定します。

本校ホームページ(<https://www.seifunankai.ac.jp>)にある「英語検定資格提出用紙」に英語検定資格を有することを証明する合格証書（認定証）等のコピーを貼付し、
2025 年 1 月 17 日(金)【必着】までに下記の本校事務室あてに送付してください。

書類送付先：〒592-0014 大阪府高石市綾園 5 丁目 7 番 64 号 清風南海学園 事務室

(4) **合格発表** 2025 年 1 月 20 日(月) **9:00** ～ 1 月 22 日(水) 23:59

(ア) 本校の公式「合格発表ウェブサイト」で発表します。試験日当日、「合格発表ウェブサイトのご案内」を受験生全員にお渡しします。

(イ) 1 月 20 日(月)に判定結果ならびに手続きに関する書類を送付します。

(ウ) 電話・郵便等による合否結果に関するお問合せには一切応じません。

(5) **入学金の納入** 2025 年 1 月 20 日(月) **9:00** ～ 1 月 21 日(火) 14:00

(ア) 上記の日程・時間内に入学金を納入しない場合は入学資格を取り消します。

(イ) いったん納入された入学金はいかなる理由があっても返金しません。

(ウ) 入学金納入後、入学を辞退される場合は速やかに本校へ電話連絡をお願いします。

5. B入試〔併願のみ〕

(1) **試験日** 2025 年 1 月 21 日(火) (**開門 7:00**) **8:00 着席 8:30 試験開始**

試験当日、印刷した「入学志願書」と「受験票」を切り離して、両方ともお持ちください。

また、どちらにも顔写真がデータ入力、または、貼付してあるかを確認してください。

(2) **試験時間割 および 選考方法**

4 教科型	志願書回収 受験の注意	国語	算数	理科	社会
	8:00～8:30	8:30～9:30	9:45～10:45	11:00～11:40	11:55～12:35
時 間		60 分	60 分	40 分	40 分
配 点		120 点	120 点	80 点	80 点

(ア) 4 教科型の場合は、次の①～③を比較し最高点を受験生の成績とします。

① 4 教科合計点

② 国語・算数・理科の合計点×1.25 (400 点満点に換算)

③ 国語・算数・社会の合計点×1.25 (400 点満点に換算)

3 教科型	志願書回収 受験の注意	国語	算数	理科
	8:00～8:30	8:30～9:30	9:45～10:45	11:00～11:40
時 間		60 分	60 分	40 分
配 点		120 点	120 点	80 点

(イ) 3 教科型の場合は、3 教科合計点×1.25 (400 点満点に換算) を受験生の成績とします。

(ウ) 3 教科型と 4 教科型の国語・算数・理科は同一の問題です。

(エ) スーパー特進コースが不合格の場合でも、特進コースへの回し合格があります。

(オ) 特進コース入学希望者がスーパー特進コースの合格基準に達していれば、スーパー特進コースに合格となります。ただし、この場合、受験生本人が入学時のコースを選択することができます。

(3) **A入試受験生の優遇制度**

専願・併願を問わず、A 入試を受験しスーパー特進コースの合格基準点に達しなかった者が

B 入試を受験する場合、B 入試成績+10 点とし合否判定を行います。

ただし、A 入試を欠席した者は除きます。

(4) 合格発表 2025 年 1 月 22 日(水) 12:00 ～ 1 月 24 日(金) 23:59

- (ア) 本校の公式「合格発表ウェブサイト」で発表します。試験日当日、「合格発表ウェブサイトのご案内」を受験生全員にお渡しします。
- (イ) 1 月 22 日(水)に判定結果ならびに手続きに関する書類を送付します。
- (ウ) 電話・郵便等による合否結果に関するお問合せには一切応じません。

(5) 入学金の納入 2025 年 1 月 22 日(水) 12:00 ～ 1 月 23 日(木) 14:00

- (ア) 上記の日程・時間内に入学金を納入しない場合は入学資格を取り消します。
- (イ) いったん納入された入学金はいかなる理由があっても返金しません。
- (ウ) 入学金納入後、入学を辞退される場合は速やかに本校へ電話連絡をお願いします。

6. 受験に関する注意

受験生は、試験開始時刻の 30 分前までに受験教室に入り、着席しておいてください。

- (1) 志願書、受験票、HB の黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、上履、下履き袋は、試験当日必ずお持ちください。（志願書・受験票を忘れたときは、監督の先生に申し出てください。）
- (2) 試験会場入口で上履きに履き替えて、受験教室に入ってください。
- (3) スマートフォン・タブレット端末などの電子機器、その他音の出る機器をお持ちの場合は、必ず電源を切りカバンの中に入れてください。着信音・バイブ音等を発生させた場合は、不合格となる場合があります。また、スマートウォッチ等のウェアラブル端末は持込禁止です。
- (4) 試験時間中、机の上に置くものは、①受験票、②HB の黒鉛筆またはシャープペンシル、③消しゴム です。それ以外の不要なもの（コンパス・定規・分度器など）はすべて、カバンの中に入れてください。
- (5) 必要な人はハンカチ、ティッシュペーパー、マスクなどをお持ちください。
- (6) 校内の「立入禁止」と書かれた掲示から先には立ち入ってはいけません。エレベーターを使用してはいけません。また廊下等に備え付けてあるロッカー及びくつ箱も使用できません。
- (7) 受験生は、試験がすべて終了するまで試験会場から出ることはできません。何か困ったことがあれば、監督の先生に申し出てください。

7. 保護者へのお願い

- (1) 保護者は試験会場内には入れません。受験生に急用がある場合は事務室までご連絡ください。
- (2) 保護者の待機場所は第 1 体育館です。ご利用の方は、必ず下履きを入れる袋をお持ちください。
- (3) 入試・新入生ガイダンスの際は、車でのご来校はご遠慮ください。周辺道路はすべて駐車禁止です。また、停車もご遠慮ください。やむを得ない場合は、校外の有料駐車場をご利用ください。

8. 入学手続

(1) 新入生ガイダンス 2025 年 1 月 25 日(土) 14:00

本人と保護者が必ず出席してください。

(2) 書類提出・制服採寸 2025 年 1 月 26 日(日) 10:00～14:00

新入生ガイダンスの際、上記の時間帯をいくつかのグループに分けてご案内します。

入学手続書類の提出、制服採寸・写真撮影、及び、入学後に必要な物品の販売を行います。

9. その他

(1) 納付金・授業料

入学時に納入すべき学費については合格発表の時に送付する書類を参照してください。

なお、授業料は学則により年3回（ただし、第3学年は年2回）に分納していただきます。

入学時に第1期授業料を、第2期・第3期にその残りを分割して納入していただきます。

＜学費内訳＞

入学金 220,000 円 授業料 660,000 円（年3回分納） 施設拡充費 60,000 円（入学時のみ）

※ 授業料等は2024年度の額です。経済情勢等により変更する場合があります。

(2) 海外帰国生入試

海外帰国児童入学制度があります。希望者は、本校入試広報部（072-261-7761）まで電話でお問い合わせください。

(3) 個人情報の取り扱いについて

「個人情報の保護に関する法律」の施行にともない、当学園では個人情報の取り扱いについて「個人情報保護の基本方針」を定め、それに基づいた「個人情報保護に関する規定」を制定しております。

入学試験の出願に際して志願者から提供された個人情報は、志願者への連絡や入学試験データ・入学者データとしてのみ利用し、適正な管理と保護に努めます。

ご不明な点につきましては電話にてお問い合わせください。

（問合せ先） 清風南海学園 入試広報部 TEL:072-261-7761(代)

2024年度 清風南海中学校A入試 入学試験記録

入学試験記録

	志願者数	受験者数	合格者数	競争倍率	合格判定点
スーパー特進	864名	843名	193名	4.4倍	288点
特進			251名	*1.9倍	257.5点

* スーパー特進 + 特進の合格者から算出

受験者平均点

国語	算数	理科	社会
73.1点	76.3点	56.2点	44点
3科理	3科社	4科	評価点
256.95点	241.35点	248.69点	258.16点

スーパー特進 合格者平均点

国語	算数	理科	社会
83.5点	95.2点	66.9点	51.8点
3科理	3科社	4科	評価点
307.01点	287.2点	296.18点	307.74点

スーパー特進 + 特進 合格者平均点

国語	算数	理科	社会
79.9点	85.9点	62.6点	48.7点
3科理	3科社	4科	評価点
285.64点	267.1点	275.69点	286.63点

評価点に用いた教科型の数

3科理	3科社	4科
697	72	89

2024年度 清風南海中学校SG入試 入学試験記録

入学試験記録

	志願者数	受験者数	合格者数	競争倍率	合格判定点
スーパー特進	76名	75名	10名	7.5倍	341点
特進			18名	*2.7倍	307点

* スーパー特進 + 特進の合格者から算出

受験者平均点

国語	算数	理科	
67.9点	74.3点	53.6点	
2科国算	2科算理	3科理	評価点
236.96点	255.73点	244.7点	264.44点

スーパー特進 合格者平均点

国語	算数	理科	
71.8点	103.4点	70点	
2科国算	2科算理	3科理	評価点
292点	346.8点	306.5点	346.8点

スーパー特進 + 特進 合格者平均点

国語	算数	理科	
72.1点	93.4点	65.1点	
2科国算	2科算理	3科理	評価点
275.95点	317点	288.3点	318.12点

評価点に用いた教科型の数

2科国算	2科算理	3科理
14	46	15

2024年度 清風南海中学校B入試 入学試験記録

入学試験記録

	志願者数	受験者数	合格者数	競争倍率	合格判定点
スーパー特進	971	549	109	5	315点
特進			151	*2.1	285点

* スーパー特進 + 特進の合格者から算出

受験者平均点

国語	算数	理科	社会
74.7点	84点	63点	54.7点
3科理	3科社	4科	評価点
277.17点	264.87点	274.1点	280.45点

スーパー特進 合格者平均点

国語	算数	理科	社会
89.2点	104.8点	73.2点	61.8点
3科理	3科社	4科	評価点
333.94点	317.48点	326.21点	334.9点

スーパー特進 + 特進 合格者平均点

国語	算数	理科	社会
82.9点	96.4点	69.5点	59.3点
3科理	3科社	4科	評価点
310.97点	295.07点	304.36点	313.24点

評価点に用いた教科型の数

3科理	3科社	4科
348	51	157

A・SG入試とB入試 両方の受験者結果

		B入試		
		スーパー特進合格	特進合格	不合格
A・SG入試	特進合格	33名	54名	51
A・SG入試	不合格	9名	69名	197

	2022年	2023年	2024年	分析と対策
国語	①説明文 〔空欄補充、理由の記述、選択肢〕 ②物語文 〔言葉の意味、選択肢、具体化の記述、内容把握〕 ③慣用句と短歌 〔選択肢、心情の記述〕 ④漢字の書き取り	①説明文 〔言葉の意味、抜き出し、選択肢、具体化の記述〕 ②物語文 〔言葉の意味、選択肢、理由の記述〕 ③ことわざ・慣用句と詩 〔空欄補充、具体化の記述〕 ④漢字の書き取り	①説明文 〔空欄補充、選択肢、理由の記述、内容把握〕 ②物語文 〔言葉の意味、選択肢、理由の記述、内容把握〕 ③慣用句と詩 〔選択肢、具体化の記述〕 ④漢字の書き取り	文章題2題に、慣用句と詩の独立問題、漢字の書き取りという4題構成であった。文章内容は、説明文・物語文ともにやや読み取りにくい素材文が選ばれている。 記述問題は50字と40字のものが1題ずつと字数指定のないものが1題の計3題が出題され、大半は文章読解に関する選択肢での出題である。選択肢をしぼりこむのが難しい問題が多いのは例年と同様。 今年度も昨年度に引き続き、詩に関する問題が1題のみ出題され、後は語句に関する問題であった。
算数	①計算 (順算2題、逆算2題) ②一行題 (売買、平均、数の性質、速さ、平面図形、立体図形) ③平面図形 (底辺比・相似比・面積比) ④数の性質 (約数) ⑤立体図形 (水そうグラフ)	①計算 (順算2題、逆算2題) ②一行題 (仕事算、倍数算、過不足算、数の性質、平面図形、立体図形) ③平面図形 (相似比・面積比) ④文章題 (売買) ⑤速さ (通過算)	①計算 (順算2題、逆算2題) ②一行題 (平均、割合・比、推理と論理、規則性、平面図形、立体図形) ③平面図形 (相似比・面積比) ④速さ (円周上の点の移動と旅人算) ⑤立体図形 (水そうグラフ)	①が計算4題、②が一行題6題、③④⑤が大問の構成。2020年度以降は答えだけでなく求め方も書く問題が1題出題されている。 ①②は基本から標準レベルの問題なので、この部分でしっかりと得点したい。大問は後半の設問の難度が高いので、前半を確実に正解したい。③④では平面図形が例年出題されている。⑤ではグラフや表から移動・変化を読み取って答える問題の出題が多い。 日頃から、筋道を立てて考えながら解く練習をし、しっかりと積み重ねていくことが重要である。
理科	①花のつくり、日照時間と開花条件 ②浮力 ③気体の重さと体積 ④台風、衛星から見た地球	①太陽の動き、空気の動き ②水溶液の性質、中和、水溶液と金属の反応 ③昆虫、食物連鎖と生物濃縮 ④電気回路	①地層の変化と傾き ②てこのつり合い ③温度と水の密度変化 ④呼吸と光合成	物理2・生物1・地学1の計4題。問題文を読み解き、与えられた条件から考えて解く問題が多い傾向にある。また、作図や文章で答える問題は出なかった。 基本的な理科知識の問題は確実に得点できるようにしておきたい。 解法の手順について筋道立てて考える習慣を身につけることが大切。特に、「なぜこの考え方になるのか」を、いつも意識し、演習後には解説も活用して解に至るまでの過程を確認しておくこと。また、問題演習時には、条件を書き出して整理する練習を繰り返しておきたい。
社会	①地理 (関東地方) ②歴史 (化粧をテーマにした古代～近代史) ③歴史 (アメリカとの関係) ④公民総合 (疫学をテーマにした問題) ⑤公民 (裁判所を題材にした三権分立)	①地理 (日本と世界の第一次産業について) ②歴史 (遷都と政治の中心地について「古代～中世」) ③歴史 (江戸時代と明治時代) ④公民 (地方自治) ⑤公民 (沖縄市に住む児童の朗読した文章をもとにした問題)	①地理 (近畿地方) ②歴史 (交通をテーマにした古代～近世史) ③歴史 (近現代史) ④公民 (人口問題～少子化、過疎化)	問題教はここ数年30問前後で推移している。短文記述も出題される。語句は漢字で書くように指定がされる。地理の統計資料を読み取らせる問題がやや難しく、また2つの文の正誤の組み合わせを答える問題が多い。緯度経度、時差などにも要注意。 基本事項を漢字で書けるように徹底的に覚え、とともに、過去問などを通じて統計資料や地形図を読み取る練習することが大切であろう。

	2022年	2023年	2024年	分析と対策
清 風 南 海 中 B	国 語	①論説文 〔慣用表現、選択肢、具体化の記述、ぬき出し、内容把握〕 ②物語文 〔慣用表現、選択肢、具体化の記述〕 ③語句、詩 〔四字熟語、具体化の記述〕 ④漢字の書き取り	①論説文 〔言葉の意味、空欄補充、選択肢、ぬき出し、相違点の記述〕 ②物語文 〔言葉の意味、選択肢、具体化の記述〕 ③語句、詩 〔慣用句、具体化の記述〕 ④漢字の書き取り	文章題2題に、語句と詩の独立問題、漢字の書き取りという4題構成であった。 文章題では選択問題を中心に、記述問題が1題ずつ出題されており、選択問題は長文を読み比べて正解を考えるものが出題されている。 日頃から本文や選択肢などをじっくりと読み、根拠を考えながら解答する習慣をつけておきたい。また、語句関連の知識を確実なものにしておくとうよだろう。
	算 数	①計算 (順算2題、逆算2題) ②一行題 (年れい算、平均、流水算、推論、平面図形、立体図形) ③平面図形 (相似比、面積比) ④文章題 (仕事算) ⑤速さ (平面図形上の点の移動とグラフ)	①計算 (順算2題、逆算2題) ②一行題 (比例、場合の数、濃度、規則性、平面図形、立体図形) ③平面図形 (相似比、面積比) ④数の性質 (2数に対する操作) ⑤速さ (移動と穴掘り)	①が計算4題、②が一行題6題、③④⑤が大問の構成。2020年度以降は答えだけでなく求め方も書く問題が1題出題されている。出題形式はA入試とほぼ同じ。 ③では平面図形が例年出題され、④⑤ではグラフや表からの読み取り問題の出題が多い。典型的な問題でもひとひねりされている場合が多いので、問題の解法だけでなく、その原理まで理解できるように、日頃から丁寧に学習していくことが重要である。
	理 科	①光合成 ②電磁石 ③燃焼による気体の体積変化 ④日食と月食、星の動き	①肺の働き・動物の生存率 ②ふりこの周期・凸レンズを通った光 ③地震波の伝わり方・緊急地震速報 ④ものの温まり方と状態変化	物理2・生物1・地学1の計4題。与えられた条件を読み取って整理し、その内容を適切に処理していく能力を試す問題が多い。 特に、実験、観察の結果から、どのような現象が起こっているのか、また、なぜそのような現象が起こったのかという点について、正しく理解することが求められる。 未知の事柄に対して、知らないから解けないとあきらめるのではなく、提示された図・グラフ・表などから問題を解くのに必要な関係を見つけ出し、筋道立てて考える練習を積んでおくことが重要である。
社 会		①地理 (中部地方) ②歴史 (気候変動と歴史) ③歴史 (外国との交流による文化発展) ④政治 (ミャンマー情勢より) ⑤政治・地理融合 (新聞記事より)	①地理 (人口が多い国を題材にした問題) ②歴史 (楽器をテーマにした問題) ③歴史 (世界遺産を題材にした問題) ④公民 (基本的人権と環境権、環境問題)	大問数が4題となったが、出題構成の変化はない。地形図やグラフ、統計を読み取る問題、計算を必要とする問題、短文の正誤を判断する問題、短文で解答する記述問題など多岐にわたる形式で出題される。語句を答える問題は漢字指定である。 幅広い知識が求められるとともに、普段から背景となる知識や関連事項と結びつけながら学習する必要がある。ただ単に丸つけをするのではなく、例えば正誤判定の問題で、文のどこが誤りなのか、ということに意識を向けるなど、丁寧に学習を心がけよう。

■ 特訓概要

◆ 開催校 ◆

堺東校

◆ 受講基準 ◆

「公開模試」の4科目平均偏差（または3科目平均偏差）が48以上
または、「思考力育成テスト」の3科目平均順位が400位以内

◆ 指導教科 ◆

前期特訓…算数は毎週実施、国語・理科は隔週実施

(例) 1週目：算数・国語 2週目：算数・理科

後期特訓…国語・算数は毎週実施、理科・社会は隔週実施

(例) 1週目：算数・社会・国語 2週目：算数・理科・国語

◆ 一週間のモデルスケジュール ◆

火曜日	木曜日	土曜日	日曜日
国語	社会 算数Ⅱ	算数 理科	学習力育成テスト※・公開模試 清風南海特訓

※ 前期は学習力育成テスト、後期は合格力育成（実践）テスト

(本科クラス) 国語 150 分・算数 200 分・理科 150 分・社会 100 分

(本科発展クラス) 国語 200 分・算数 250 分・理科 150 分・社会 100 分

◆ 授業時間 ◆

－ 前期 －		－ 後期 －	
09:00～12:20	学習力育成テスト 公開模試	09:00～12:30	合格力育成テスト・合格力実践テスト 公開模試
12:20～12:45	食事休憩	12:30～12:45	食事休憩
12:45～14:25	授業① (100 分)	12:45～14:25	授業① (100 分)
14:35～16:15	授業② (100 分)	14:35～16:15	授業② (100 分)
		16:25～18:05	授業③ (100 分)
		18:05～19:05	ふり返し (60 分)

※ 学習力育成テストや公開模試等のテストは特訓開催校で受験します。

◆ 特訓保護者会 ◆

年2回実施（第1回は5月ごろ、第2回は10月ごろに実施）

- ・第1回 … 特訓担当者紹介、特訓指導方針、前期指導内容など。
- ・第2回 … 後期指導内容、入試関連情報、プレテスト関連情報など。

◆ 特訓イベント ◆

★ 徹底研究

年1回実施。 ※2024年度は5月に実施

★ 学校見学会

年1回実施。 ※2024年度は9月に実施

◆ 特訓カリキュラム ◆

(ご参考) 2024 年度版

	回数	国語	算数	理科	社会
前期	1	選択肢①	実力テスト		
	2		補助教材①	力学総合	
	3	抜き出し①	数論①		
	4		補助教材②	化学総合	
	5	記述①	数論②		
	6		補助教材③	植物①②	
	7	記述②	文章題①		
	8		補助教材④	動物、人体①	
	9	総合①	文章題②		
	10		補助教材⑤	人体②、地表面の変化	
	11	選択肢②	文章題③		
	12		補助教材⑥	天体①②	
	13	選択肢③	平面図形①		
	14		補助教材⑦	天体③、気象	
	15	記述③	平面図形②		
	16		補助教材⑧	気体、水溶液①	
	17	総合②	平面図形③		
	18		補助教材⑨	水溶液②、燃焼、熱	
	19	総合③	速さ		
	20		補助教材⑩	音、光	
夏期	1		単元別学習	単元別学習	
	2	過去問演習			過去問演習
	3		単元別学習	単元別学習	
	4	過去問演習			過去問演習
	5		単元別学習	単元別学習	
	6	過去問演習			過去問演習
後期	1	過去問演習	過去問演習	過去問演習	
	2	過去問演習	単元別学習①		過去問演習
	3	過去問演習	過去問演習	過去問演習	
	4	過去問演習	単元別学習②		過去問演習
	5	過去問演習	過去問演習	過去問演習	
	6	過去問演習	単元別学習③		過去問演習
	7	過去問演習	過去問演習	過去問演習	
	8	過去問演習	単元別学習④		過去問演習
	9	過去問演習	過去問演習	過去問演習	
	10	過去問演習	単元別学習⑤		過去問演習
	11	過去問演習	過去問演習	過去問演習	
	12	総合問題演習①	単元別学習⑥		過去問演習
	13	過去問演習	過去問演習	過去問演習	
	14	総合問題演習②	単元別学習⑦		過去問演習
	15	過去問演習	過去問演習	過去問演習	
	16	総合問題演習③	単元別学習⑧		過去問演習

■ 国語の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

- ・ ① … 説明的文章 (40 点程度)
- ・ ② … 物語的文章 または 随筆文 (40 点程度)
- ・ ③ … 詩と語句の問題 (20 点程度)
 - ・ 2017 年度から「詩」が出題されるようになった。
 - ・ 「語句」は熟語、慣用句、ことわざ、外来語などが過去に出題されている。
- ・ ④ … 漢字の書き取り (20 点程度)
 - ・ 「漢字」は書き取りのみ出題されている。訓読みは送り仮名も必要になる。

◆ 前期特訓の内容 ◆

◆ 授業

- ・ 単元別学習

◆ 宿題

- ・ 授業で扱った問題の間違い直し
- ・ 授業プリントの残り (文章題 1 題、語句、漢字)

※前期 … 語句プリント「清風南海への道」

※春期・GW・夏期 … 課題プリント (文章題中心)

◆ 後期特訓の内容 ◆

◆ 授業

- ・ 過去問演習 or 総合問題演習

◆ 宿題

- ・ 授業で扱った問題の間違い直し
- ・ 授業プリントの残り (文章題 1 題、語句、漢字)

※後期 … 家庭学習用プリント「合格を目指して」(過去問ベースの文章問題&漢字語句問題)

■ 算数の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

- ・ ① … 計算 (20 点)
 - ・ (1) (2) では順算、(3) (4) では逆算を出題。
- ・ ② … 一行題 (34 点)
 - ・ (1) ～ (4) では、文章題を中心に数論・速さなども出題。
 - ・ (5) では平面図形、(6) では立体図形を出題。
- ・ ③ … 大問 (平面図形) (22 点)
 - ・ 「相似比と面積比」または「底辺比と面積比」を出題。
- ・ ④, ⑤ … 大問 (平面図形以外) (各 22 点)
 - ・ 速さ、立体図形、文章題、数論などから出題。
 - ・ グラフや表などから問題を解くために必要な情報を読み取って答える問題が多い。

※ 円周率は $\frac{22}{7}$ を使う。(問題用紙の 1 枚目に指示あり)

※ 2020 年度入試より、答えだけでなく求め方もかく問題を 1 題出題。

◆ 前期特訓の内容 ◆

◆ 授業

- ・ 単元別学習

◆ 宿題

- ・ 授業で扱った問題の解き直し (※間違い直しではない)

◆ 後期特訓の内容 ◆

◆ 授業

- ・ 過去問演習
- ・ 単元別学習

◆ 宿題

- ・ 授業で扱った問題の間違い直し
- ・ 授業で扱った問題の解き直し
- ・ 日々の演習
- ・ 直前マスター (※入試直前期)

■ 理科の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

- ・物理・化学・生物・地学の4分野からほぼ均等に出題。(大問で各1題ずつ)
(ただし、その出題順は必ずしも固定されているわけではない。)
- ・物理・化学・生物・地学の4分野に対してほぼ均等に配点。(各20点程度)
- ・実験や観察の結果から規則性を考える問題や、実験を行う条件を変えることが結果にどのように影響を与えるのかを考える問題が、主に出題されている。
- ・物理・化学分野において、計算問題が必ず出題されている。
- ・小学校では習わない内容も一部出題されているが、誘導が付く形で出題されている。

◆ 前期特訓の内容 ◆

- ◆授業
 - ・単元別学習
- ◆宿題
 - ・授業で扱った問題の間違い直し

◆ 後期特訓の内容 ◆

- ◆授業
 - ・過去問演習
 - ・復習テスト
- ◆宿題
 - ・授業で扱った問題の間違い直し
 - ・復習テストの間違い直し

■ 社会の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

- ・ 地理・歴史・政治の3分野から出題。大問数は全体で3～5題程度。
- ・ 地理10問(約30点)、歴史10問(約30点)、政治10問(約20点)。
- ・ 分野別出題内容
 - ・ 地理 … 統計、グラフ、地図、地形図、雨温図など。
 - ・ 歴史 … 歴史用語・正誤問題、地図やグラフに関連する問題、歴史の流れを問う問題。
 - ・ 政治 … 教科書の内容、時事問題(日本や世界の情勢、世の中の問題や出来事)。
- ・ 出題傾向
 - ・ 基本的な内容・知識を問う問題。
 - ・ 与えられた情報や条件や知識を活用して考える力を問う問題。
 - ・ 語句・事象の説明などを、資料から推論する短文記述の問題。
- ・ 漢字指定の場合、ひらがな、カタカナ、漢字間違いは得点にならない。

◆ 前期特訓の内容 ◆

※前期は授業なし。夏期以降は授業あり。

◆ 後期特訓の内容 ◆

◆ 授業

- ・ 過去問演習
- ・ 社会のまとめテスト (※夏期以降)

◆ 宿題

- ・ 授業で扱った問題の間違い直し
- ・ 社会のまとめテストの勉強 (※夏期以降)